

# 役員(取締役・監査役・監査委員)、総務・人事・社長室・秘書室・経営企画 部門

貴社関係部門に有意義なセミナーの案内書を送り致します。ご高覧・回覧いただければ幸いです。

毎回好評/必ず役立つ

特別研究セミナー

— 開催・参加要領 —

## ■会場参加・■WEB受講(10日間開放)が可能 改めて適切な設計／開示が求められる 役員報酬制度と開示事項の見直し ～投資家が期待する役員報酬の仕組みと開示～

【講師】弁護士 中西 和幸 (田辺総合法律事務所パートナー)  
平成4年3月東京大学卒 7年4月弁護士登録 田辺総合法律事務所入所  
主に会社法関連業務を中心に契約書、規程、議事録、企業再編等を共著し、一連の改正商法／会社法詳説実務書を多数執筆

近時、有価証券報告書の記載事項が改正され、投資家から、更に役員報酬制度が注目されている。導入当初注目を集めた株価連動報酬も含め、業績連動報酬への期待が強い。また、同時に、高額な役員報酬が適切か、外部から経営者を迎え入れる際の適正な報酬額は？といった問題もある。

一方、コーポレートガバナンスにおいて、役員報酬は、監査、役員選任とともに中核をなす要素として知られ、任意の委員会の設置についてコーポレートガバナンス・コードで対応が求められている。

そこで、本講座では、コーポレートガバナンス・コードと投資家／株式市場の声に対応した報酬について、設計と開示の両面から解説する。

【下記の項目で講義をすすめます】

### I 役員報酬に関する最近のトピックス

#### 1 役員報酬の開示

- ・開示布令の改正と有価証券報告書上の開示
- ・機関投資家は何を求めるか ・会社法改正のポイント

#### 2 コーポレートガバナンス・コードの意図

- ・役員報酬の元々の機能 ・CGコードが求める報酬の機能
- ・任意の委員会と報酬の理想と現実

### II 役員報酬に関する開示

- ・有価証券報告書、事業報告、CG報告書、その他

### III 役員報酬制度を見直す

#### 1 役員報酬ポリシーの明確化

- ・不健全なインセンティブとは？ ・日本の報酬の問題点と改善

#### 2 自社事業と役員報酬

- ～改めて考える役員報酬の意義と機能～

### IV 役員報酬制度の要点

#### 1 固定・業績連動の割合

#### 2 短期業績連動と中長期業績連動

### V 業績連動株式報酬

- ・ストック・オプション(SO)・Restricted Stock(RS 譲渡制限株式)
- ・Performance Share(PS)・役員持株会型報酬・株式交付信託
- ・各種報酬制度の比較と留意点

### IV 業績連動金銭報酬

- ・ファントム・ストック・ストック・アプリケーション・ライト

### VII 報酬委員会

- ・独立社外取締役の役割・責務 ・誰が監督するか？
- ・報酬委員会の必要性 ・報酬委員会の職務の流れ

### VIII 固定金銭報酬

### IX 退任後報酬 ほか

### 開催日時

令和7年2月26日(水)  
午後1時30分～4時30分

### 会場

港区立産業振興センター 会議室  
東京都港区芝5丁目36-4

### 参加費用・支払方法

1名につき 33,000円

(資料代・税込み)

申込受付後、関係書類等をお送りします。

### 申込・お問い合わせ先

創業昭和49年 セミナー実績51年  
株式会社 経営コンサル  
105-0003 東京都港区西新橋2-9-3  
TEL: (03) 3501-6811(代)  
FAX: (03) 3580-3580(代)  
E-mail: [con@sul.co.jp](mailto:con@sul.co.jp)

下記申込書を記入の上 FAX、または  
E-mailでお送りください

Webサイトに申し込みページがあります

申込書 No25-02261

テーマ

役員報酬制度改革

会社名

所在地 〒

TEL

FAX

E-mail

ご氏名

所属・役職

受講方法を選択ください

会場 チェック WEB

受付	参加証	入金	備考

WEB受講は開催終了後、一両日中に視聴用URLをお送りいたします。

検索 ⇒ (株)経営コンサルセミナー ⇒ お申込みのPage・他セミナーへ